

プロジェクタとコンピュータの接続と操作

学校に導入されているプロジェクタ (NEC LT150Z) とノート型コンピュータ (富士通 FMV 715NU3/B) を例に、接続手順と操作手順をまとめました。機種が違っててもほぼ同じ手順で機器の活用ができます。接続方法を動画で説明しているビデオの貸出も行う予定です。詳しくはWebにてご確認ください。



【接続手順】

- 1) プロジェクタの画像を映す『スクリーン』を準備します。
- 2) プロジェクタを取り出し、スクリーンから適度に離れた位置に設置します。その際
 - ・コンセントの位置
 - ・電源コードの長さ
 - ・スクリーンの大きさと距離などに留意してください。
(写真のプロジェクタの場合、スクリーンから投影距離 1.5m～7.5mまで可能)
- 3) プロジェクタの付属品を確認します。
○黒い電源コード ○信号ケーブル (コンピュータと接続するための物) ○リモコン その他
- 4) プロジェクタを設置したら、レンズキャップを外し、黒い電源コードの差し込みコンセントのもう一方の端子を プロジェクタの後部 にある **図2** の形の 接続部 に差し込みます。

図1



プロジェクタ

図2



ACIN (プロジェクタ側 接続部)

- 5) 次に信号ケーブルを **図3** の プロジェクタ後部 と **図4** の コンピュータ後部 にある信号ケーブル端子に差し込みます。(同じ形をしているのでどちら側を差し込んででも差し支えありません。)

図3



信号ケーブル端子 (プロジェクタ側)

この端子のもう一方を **図4** のコンピュータ側端子に接続する

図4



コンピュータ側の
信号ケーブル端子接続部